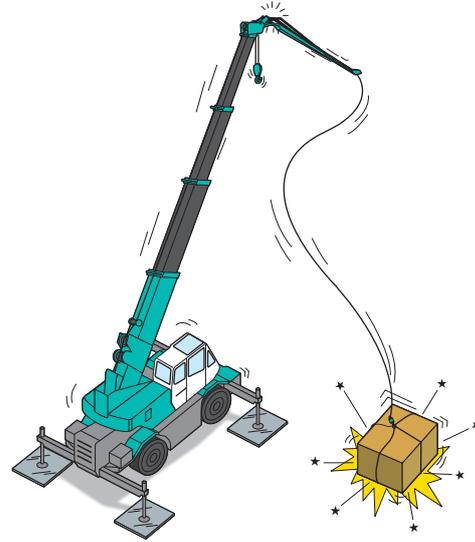


事故事例

ジブ 2 段ボールフック作業にて、ジブ曲損事故

事故発生状況

ジブ 2 段ボールフック作業にて
吊り荷 3ton を起伏上げ操作中にジブが曲損し
荷が落下した。



原因

ジブ 2 段張出しのボールフック作業であったが、吊り荷が重く、
外部表示灯の赤色ランプを点灯させたくなかった為、過負荷防止装置の
作業モードをジブ 1 段のボールフック作業に設定をしていた。
(ジブ 2 段の定格総荷重は最大 2ton、ジブ 1 段の定格総荷重は最大 3ton)
オーバーロード作業により、ジブが座屈した。

対策

**実際の作業にあった作業モードを選択して作業を行う。
オーバーロード作業は絶対に行わない。**

実際の作業と誤った作業モードで作業すると、オーバーロードによる
クレーン破損、あるいは転倒の危険性があります。

自動停止機能は自動停止させる機能で、停止すると危険側への操作は全てできなくな
ります。自動停止が働いても、安全側への操作はできるようになっています。
取扱説明書を熟読し、正しく使用されますようお願いいたします。
オーバーロード作業は絶対に行わないでください。

問合せ先 : コベルコ建機株式会社 クレーンCS部

TEL.078-936-1408